

Audierneから
高速船で50分の旅

Le Akikogramme

Samedi 27 juillet 2019 <https://bretagnephotos100.travel.blog>

Instagram @nekosan_japan

Île de Sein

車の進入禁止。夏の静かなりゾート地。



Île de Sein（サン島）はPointe de Raz（ラ岬）の5km西にある島で、ブルターニュ半島からはAudierneより高速船に乗り、約50分で到着します。東西約2kmほどの小さな島で、島の東部は全島民が集中する港と町に占められ、西端にはサン島の大灯台があります。自動車の使用は禁じられており、島内の移動手段は徒歩のみです。大灯台までは整備された散策路を通って歩いて向かいます。大灯台の上は展望台になっており、天気が良い日は対岸のラ岬も確認することができます。夏の観光シーズンには多くの観光客が訪れる、ブルターニュでも人気のスポットです。



きょう、なに食べたい？

Fish and Chips

イギリスを代表する料理ですが、海が近いブルターニュでも人気のメニュー。

Île de Seinのレストランで食べたFish&Chipsは、ふわふわ肉厚のタラとカリッと揚げられた軽い塩味の衣、タルタルソースの相性が抜群！



静かな港町Audierneから高速船に乗りÎle de Seinへ。

夏季観光シーズンは事前の乗船予約がおすすめ。この日もほぼ満席。

風もなく揺れずに、船に酔いやすい私も快適に過ごせました！



船が着くÎle de Sein東部の港には、可愛らしい街並みが広がります。レストラン・カフェ・土産物屋・バー・クレープリー、街外れにはホテルもあり、バカンスシーズンにゆっくり滞在してみたいです。

Phare de Goulenez



島のシンボル的存在の灯台は花崗岩で作られ、1839年から運用が始まりました。1944年に破壊されましたが、1951年に再建。

高さは51m。249段の階段を登り切ると眺望の良い展望台があり、ラ岬も見えます。

Chapelle St Corentin



12世紀の古い礼拝堂の遺跡の場所に1970年に再建された石造りの礼拝堂。

屋根は粘土岩を薄い板状に加工したスレートを使用。

8月第1日曜日に海への感謝と祈りを捧げるパレドン祭が開催されるそうです。